

Ⅲ－４－（２）

取得可能学位

健康科学部理学療法学科を卒業した者	学士（理学療法学）
健康科学部整復医療・トレーナー学科を卒業した者	学士（柔道整復学）
健康科学部看護学科を卒業した者	学士（看護学）

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

健康科学部

了徳寺大学健康科学部は、次の能力・態度を身につけ、卒業に必要な所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学位を授与する。

- 1、日本の和の心と豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。
- 2、他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。
- 3、健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。
- 4、医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。
- 5、質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。
- 6、地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。

理学療法学科

- 理学療法に必要な保健・医療・福祉の基本的な知識を身につけて、理学療法士国家試験に合格できる水準に達する。
- 異文化への理解を深め、国際的な視野を持つことができる。
- 基本的な理学療法を実践することができる。
- コミュニケーション能力を身につけ、チームの中で協働することができる。
- 感性豊かな人間性と倫理観を備え、人間の尊厳を重視することができる。
- 科学的探究心・向学心・批判的思考と研究的態度を身につけ、生涯学習を継続することができる。
- 獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、問題を解決することができる。

整復医療・トレーナー学科

- 整復医療及び保健体育・スポーツ医科学分野に必要な身体と運動の仕組み及び十分な医学的知識を有している。
- 柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。
- 科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。
- 高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。
- 医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。
- 柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。

看護学科

- 看護職に必要な保健・医療・福祉の基本的な知識を身につけて、看護師、保健師国家試験に合格できる水準に達する。
- 身体的、心理的、社会的に多様な視点で人を理解する努力ができる。
- 人の自立と健康に役立とうという気持ちで接することができる。
- 教養としての知識、専門的知識をもとに事実を確かめ、物事を深く考えることができる。
- 看護学を根拠とし、適切に説明でき実行することができる。
- 看護実践の結果から、さらに良い看護を見出す努力をすることができる。
- チーム医療における看護職の専門性と役割を理解し、チーム医療を円滑にする知識を有する。
- 保健医療福祉にかかわる社会の仕組みを知り、保健医療福祉に関わる多様な専門職の働き方の特徴を説明できる。
- 日々変化する社会のおよび医療に対応するため、適切な情報を選び新たな知識と技術の習得を心がける態度を身につける。